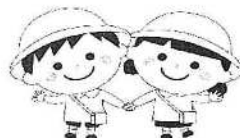


4月の園だより

R7.4.5 うさぎほいくえん



降園時間についてのお知らせ

◎ 4/7日(月)～4/11(金) 慣らし保育中の降園時間

【バス】 11時55分に園を出発します

【お迎え】 12時～12時30分の間にお迎えに来てください

◎ 4/14日(月)からの降園時間

【バス】 14時55分に園を出発します

【お迎え】 14時45分～順次降園(これより前にお迎えに来られる方は担任にお知らせください)

今月の予定

【諸経費引き落とし日⇒毎月5日(予定)
※但し4月のみ現金徴収となります】

5日(土) 入園式・進級式
7日(月) 慣らし保育
11日(金) ※12時降園

バス⇒11時55分に園を出発

○スイミング(5歳児) ○エアボリン(3・4・5歳児) ○英語(4・5歳児)
14日(月)・21日(月) 24日(木)・28日(月) 17日(木)

14日(月) 1日保育始まり
25日(金) 合同礼拝
誕生会
30日(水) 避難訓練

保育目標

信順(しんじゅん)
「おがみます」

送迎についてのおねがい

- 車で送迎される時は、本園、分園駐車場をご利用ください
- 分園駐車場の出入りの際、車の底を擦ることがありますので十分ご注意ください
- 長時間の駐車は混雑して周辺の方のご迷惑にもなり、事故につながることもありますので、速やかに移動をお願いします
- なるべくたくさんの車が駐車できるように、車の止め方にご配慮ください
- 車を離れるときは貴重品を身につけ、エンジンを止めて施錠してください
- 安全のため駐車場と園舎までの間は、必ずお子さまと手をつないでください

職員紹介

《園長》宗 雷昭

宗 依子

《早朝・遅組・バス》宗 雷聞

《本園》

《分園》

3歳児 ももぐみ 藤元
ちゅうりつぐみ 永岡

5歳児 ほしぐみ 山本
ひかりぐみ 浜松

2歳児 たんぽぽぐみ 黒田
小野田

4歳児 こすもすぐみ 北野
ひまわりぐみ 田中

0・1歳児 すみれ・井関
れんげぐみ 下田

《パート》樹野・櫻井・福田・勝田
外山・石原・川崎・山縣
紺野・山田・栗山

《フリー》河野

《給食》岡本・圓尾・中野・今津・豊田

土曜日保育について (しめきりにご注意ください)

- 毎週土曜日はお仕事をされている方中心の希望保育です
お仕事のため保育を希望される方は、申込用紙に記入して
申し込んでください
- 当日お仕事がお休みの時や、見て下さる方がいる場合は家庭保育を
おねがいします
- 利用されないかたも、全員提出してください
- しめきりを過ぎると受付できないことがあります
- 新入園児の土曜日希望保育は、5月のゴールデンウィーク明けからに
ご協力ください

えんちょうせんせいのおはなし・4月

「おがみます」……信順(しんじゅん)

いよいよ令和7年度のはじまりとなりました。園児の皆さん、また保護者のみなさま、
ご入園・ご進級おめでとうございます。

新年度を迎え、新しい環境に不安もあると思いますが、職員ひとり一人が温かくサポートしながら
子どもたちが安心して元気よく園生活を送れるように努めて参りたいと思います。

さて新しい年度となりましたので、今年も子どもたちが保育園で生活する中で
大切にしていだきたい4つの約束を紹介させていただきます。
毎年、入園式で5歳児クラスから保護者の方に向けて発表している言葉です。

「わたくしたちは	みほとけさまをおがみます」
「わたくしたちは	いつもありがとうございます」
「わたくしたちは	お話をよく聞きます」
「わたくしたちは	みんな仲良くいたします」

この中のひとつ、今月の保育目標でもある「信順(しんじゅん)」にならない
「みほとけさまをおがみます」について少しお話をさせていただきます。

当園では、子どもたちは「おまいり」の時間に仏さまに手を合わせ、お念仏を称えて礼拝します。

最初は意味を理解できず先生や周りの友だちの真似をするだけの子どもたちも
少しずつ無意識のうちに「ほとけさまは本当に尊い存在で、いつも見守ってくれている」
という心が芽生えていきます。

通常、私たちは相手に何かを期待するときや、相手に教えや許しを請う時など、
自分にとって都合が良くなることを期待して手を合わせ、頭を下げます。

お願いをすれば何かしてもらえる、お願いすれば怒られずに済む、といった具合です。
でも、子どもたちの礼拝はこれとは違います。仏さまに何かを期待して拜んでいるわけではありません。
普段、お友達や先生と関わりを持つ中で、“いつも見守って下さる心の支え”としてとらえています。

ぜひ保育園の生活だけでなく、ご家庭の生活でも、「仏さまがいつも見守って下さる」
という思いを大切に持っていだきたいと思います。これにより子どもも大人も
心が豊かになり、大切な幼児期を過ごせると考えます。

ご家庭と園、一体感のある生活を

園長として期待しております。

今年もよろしく



お願いいたします